

仕 様 書

1 物件の名称・数量等

システム顕微鏡 数量：6 式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
本体部	正立顕微鏡であること。 ステージ上下動式、ストローク 25 mm であること。 粗動ハンドル上限ストップ付きであること。 粗動ハンドルトルク調節機能付きであること。 微動ハンドルの最小目盛りは 1 μ m であること。 レボルバーは 6 穴以上であること。 高輝度高演色白色 LED 光源を装備していること。 透過ケーラー照明を内蔵し、プリセットスイッチ付きであること。 鏡筒は接眼部傾斜角が可変機構を有する広視野ティルティング双眼鏡筒であること。 ステージはラックレスであること、また、耐摩擦性であり高い耐久性を有すること。 コンデンサーは、スイングアウト・アクロマート (NA 0.9)、1.25X～100X（スイングアウト：1.25X～4X）の基準を満たすこと。
接眼レンズ	接眼レンズは 10X であること。
対物レンズ	プランセミアポクロマート対物レンズ 4X、10X、20X、40X、60X、100X を 2 台有すること。 プランセミアポクロマート対物レンズ 4X、10X、20X、40X、100X を 4 台有すること。 100X はドライ対応であることが望ましい。
病理部門システム連携	当院が運用する病理部門システムとの接続を行うこと。また、システム接続に伴う費用を全て含めること。

3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵 6 5 2 8
茨城県立中央病院

4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

5 納入期限

令和 6 年 3 月 2 9 日（金）
納入にあたっては、事前に連絡調整すること。